

■夢の実現へリニア中央新幹線④  
環境影響評価準備書に対する市長意見を提出しました

「リニア中央新幹線」計画についてシリーズでお伝えしています。

今月は、中央新幹線環境影響評価準備書（以下準備書）に対する市長意見とリニア・鉄道館親子バス見学会の参加者募集についてお伝えします。

問 リニア推進課（☎内線323）  
環境政策課（☎内線123）

岐阜県知事へ市長意見提出

昨年9月にJR東海は、環境影響評価法に基づき、環境の保全の見地から調査、予測および評価の結果などを示した準備書を公表しました。

この準備書の内容について、岐阜県知事から市長意見の提出を求められ、市では、市内で組織する「リニア中央新幹線市内推進本部」において検討を行うとともに、市民から意見を募集し、これを参考に意見書を作成しました。さらに有識者や市民代表からなる環境保全審議会で意見をいただき、1月17日に県知事に提出をしました。市長意見は、16の環境要素に計48の意見を提出しました。内容については次の通りです。意見の一部を掲載しています。全文は、市のホームページをご覧ください。

県知事へ提出した意見（一部掲載）

【大気質】

調査地点の選定は、あらかじめ設定した地点に加えて実際に影響が現れる地点も選定すること。

【騒音・振動】

住宅地近くを走る地上路線区間で日常生活への影響を生じさせない対策を講じること。（他6意見）

【微気圧波】（1意見）

【低周波音】（2意見）

【水質】

下流域での水の利用状況を踏まえ、生活環境に影響を及ぼさない適切な処理を確実に実施すること。（他4意見）

【地下水】

影響が及ぶと予想される地域一帯で使用されている全ての井戸の水位について工事前に実態調査を行い、影響の有無を確認し、影響が認められた場合には、速やかに対策を講じること。

【水資源】

河川や溜池の水量や水質に影響が及ぶと予想される地域一帯で実態調査を行い、工事後の状況と比較し、影響の有無を確認し、影響が認められた場合には、速やかに対策を講じること。（他1意見）

【地形及び地質】（1意見）

【土壌】（1意見）

【日照障害】

日照障害を出来る限り発生させない構造物の高さ・形状と緩衝帯の幅を検討すること。（他2意見）

【文化財】

第2木曾川橋梁周辺に県指定天然記念物「大実カヤの木」が存在するため、保全に向けた構造と工法などを検討すること。（他2意見）

【磁界】

駅内と車内各所に長時間滞在した場合の健康への影響について評価書に明示すること。（他2意見）

【動物・植物・生態系】

市内には、小湿地が存在し、貴重な植生および独特の生態系が形成されていることから、影響が予想される全ての湿地を対象に保全措置を実施すること。（他4意見）

【景観】

車両基地の構造物の露出を最小限とし、周囲を緑で覆うなど緑視率を高めた空間を創出すること。（他4意見）

【廃棄物等】

残土の処理場所が他の環境要素の予測と評価に深く関係することから、具体的な搬出計画を示すこと。（他2意見）

【その他】

工事車両の運行には日常生活、特に通学及び通勤経路、観光に配慮した運行計画の策定および交通安全対策の実施などを講ずること。（他4意見）

リニア市民の会「リニア・鉄道館」親子バス見学会参加者募集

リニアはどうやって動くのかな？リニアについて楽しく学ぼう！

リニア中央新幹線まちづくり推進中津川市民の会の主催により、小学生対象の親子バス見学会を開催します。



昨年の見学会の様子

とき 3月9日(日)

集合 8時 市役所正面玄関前

見学先 ・ JR東海リニア・鉄道館

対象および定員 市内在住の親子で小学生（2人まで）と父母のいずれか（1人）計40人まで（15組程度）

参加費 無料

※昼食は各自負担。弁当持参可。

応募方法 ハガキによる申し込み

親の住所・氏名・電話番号、小学生の氏名・学校名・学年を明記。

※応募は一世帯につき一通まで。

応募締切 2月14日(金)当日消印有効

応募者多数の場合は抽選。抽選の結果は、2月末までに応募者へ通知

します。

応募先

〒508-8501(住所不要)

中津川市リニア推進課

リニア市民の会親子バス見学会宛